



校庭にパンジーを植え替えました

一人一人がキラリと輝く 学校がキラリと輝く 花の学び舎

日野小は地域とともに歩みます

藤岡市立日野小学校 校長

2学期は子どもたちが活躍しました

長い2学期が今日で終了しました。(78授業日ありました)本日お子様は2学期の成果をみとった「通知表」を持って帰ってきたことと思います。そこには、お子様の「よさ」を中心に2学期の学習、生活の様子について評価され、所見が書かれています。保護者のみなさまには、お子様と一緒に見ていただき、がんばった部分をほめてあげてください。またその時にぜひお子様から「がんばったところ」を聞いてください。その上で、3学期に取り組むべきことをその場で話し合っただけであればと思います。



さて、この2学期を振り返りますと「子どもたちが活躍した2学期」ではなかったかと思えます。行事では、水泳記録会に始まり、運動会、陸上記録会、修学旅行・バス旅行、秋祭り、社会科見学など大小含め様々な行事がありましたが、その都度子どもたちはがんばって乗り越え成果を上げてきました。また普段の授業の中では、平井小・美土里小との交流授業が活発に進む中、大きな集団での身の処し方を学んできました。きっと大人には想像もつかない不安もあったかと思えます。

12月に入って子どもたちの様子を見ると、一人一人がたくましく成長していることを実感しています。印象的だったのは、先日行われた「フォレストリースクール」での一コマです。直径12cmの丸太をノコギリで切ってコースターをつくる作業でのことです。一見たいしたことのない作業のように思われますが、直径12cmの丸太を切り落とすのは大人でも骨の折れる作業です。大人の助けが必要であると考えていましたが、子どもたちは必死になって作業し、全員の子が2枚切り落とすことができました。その根気強さは自分の予想を遙かに超えるものでした。またそれを見ていたり、丸太を押さえたりしている子どもたちが「がんばれ」「もう少し」と励ましているのです。それが一部の子ではなく、まるで一つのチームのように全員が応援しているのです。この光景に少し胸が熱くなっていました。

他にも数え上げれば切りがないほど、子どもたちの頑張りをめぐるエピソードがあります。2学期子どもたちはよくがんばっていました。またその分成長もしています。保護者のみなさまには2学期の学校へのご支援に心より感謝申し上げますとともに、まとめの3学期、更なる子どもたちの成長に向けて協働した子ども支援をどうぞよろしくお願いいたします。

どうぞよいお年をお迎えください。

人権週間（2期）で様々な活動を行いました



11月25日（月）から始まった2期目の人権週間が12月6日に無事終わりました。児童会を中心にスタートしたこの活動では「ほかほかツリー」の設置（よいところ探し）、人権ビデオ視聴、「あすチャレ」（車椅子バスケット体験）、人権擁護委員による人権授業など様々な活動を行いました。それぞれの活動で子どもたちが学んでいる様子をうかがうことができましたが、特に印象に残っているのが、「スマイルハイタッチあいさつ運動」です。



業前活動が始まる前の8時に玄関前に集合し、ペープサートをつかってあいさつを交わします。最初はぎこちない様子でしたが、日を追うごとに「笑顔」であいさつを交わすことができるようになっていきました。後期児童会長の毎日の呼びかけも効果的でしたが、やっぱり目と目を合わせしっかりあいさつを交わすことって大事ななと実感しました。そしてこれも立派な人権学習であるなと子どもたちの表情を見て強く感じました。12月4日に児童会主催による人権集会所が開かれ、それぞれどんな成果があったか発表がありました。子どもたちの人権への学びをとおした成長がよく表れていました。この成果を、日々の生活の中でいかしていけるよう、今後も子どもたちの成長を支援していきます。



長縄跳び大会を開催しました



縦割り班活動の一環として、「長縄跳び大会」を12月19日(木)の業前活動の時間に実施しました。当日は鮎川団・金山団に分かれて、それぞれ3分間の試技(連続跳び)を2回行い、その合計数を競います。結果は鮎川団が合計570回=校内新記録(金山団は合計457回)で優勝となりました。団別競技なのでどうしても順位はつきませんが、「日野小の子は立派だな」と思ったのは、この大会

の練習のことです。休み時間を使って両方の団が本当に一生懸命練習していました。また学年が下の児童を励ましながらか声をかけたり背中を押したりする様子もよく見られました。まさに「日野小の子どもたちのよいところ」が発揮された長縄大会でした。(ちなみに職員も休み時間一緒になって長縄を回し続けていました)

花の学び舎づくり (パンジー定植)



12月10日(火)のステップアップの時間を使って、「花の学び舎づくり」を行いました。今回は、業務員さんが種から育てたパンジーの苗を、学校花壇に定植しました。前回のサルビア植えで慣れているので、子どもたちも迷うことなくどんどん苗を植えていきます。団別に分かれての作業となりましたが、ここでも上級生が下級生の面倒をよくみていました。このパンジーを3月の6年生の卒業式会場に飾ります。子どもたちの植えた花が、学校を彩り、6年生をあたたかく送り出してくれることになるでしょう。



フォレストリースクール開催



12月5日(木)に4・5・6年生を対象に、第2回目のフォレストリースクールを開催しました。今回は森林のはたらきに注目し、人工林がどのように育ち、どのような世話をし出荷され、どのように活用されているかを学習しました。また「木を切る」体験として丸太切り体験(木製コースターづくり)を行いました。講師には県林政課の方と三波川地区にお住まいの「緑のインタープリター」の方2名をお招きして、様々なことを教えていただきました。日野地区は森林の豊かな地域であり、県内でも数少ない県産材の加工センターがある地域でもあります。子どもたちは自分たちの暮らす地域の環境と照らし合わせながら、苗木の定植、下草刈り、間伐、伐木、加工、消費までの一連の流れで、県産材が流通している仕組みを学習しました。中でも「切る」という作業がとても大変なことを教えていただきました。その後スギとヒノキの丸太を手引きノコギリで切る体験を行いました。子どもたちは諦めず取り組み、全員がコースター用に輪切りにすることができました。木の質感や匂いを感じながらの学習となり、子どもたちも夢中で取り組んでいました。今年度のフォレストリースクールはこれで終了となります。次年度は「川」をテーマに学習を継続する予定です。

1月の行事予定

7	火	始業式(下校11:00) 安全点検日 健康アップウィーク(~13日)	25	土	家読の日 小中図工美術書き初め展 (~26日 市民ホール)
8	水	体育集会 校内書き初め大会	27	月	クラブ⑧ 15:15下校 校内研修
9	木	学校巡回文庫 身体測定	29	水	体育集会
14	火	西中訪問あいさつ運動 標準学力テスト(~15日)	30	木	西中入学説明会(6年生参加)
15	水	スクールカウンセラー来校日 朝礼 委員会⑨	31	金	チャレンジランニング大会(持久走大会) (全学年 平井小と合同)

16	木	避難訓練(不審者対応) PTA運営委員会
17	金	西連携型小中一貫校学校運営協議会 (会場:平井小)
20	月	プラネタリウム見学(4年生 平井小 合同)
21	火	読み聞かせ 市いじめ問題解決に向けた子ども会議(5年生2名参加)
22	水	音楽集会 職員会議



交通安全の願いをこめて、のぼり旗を作成した5年生が、愛知陸運より表彰されました。当日は代表2名が美土里小、平井小、西中の児童生徒とともに感謝状を贈呈していただきました。(愛知陸運様からは、子どもたちのために3万円分の金券もいただきました。大切につかわせていただきます。ありがとうございました。また県トラック協会様からBOXティッシュをいただきました。ありがとうございました。)

